

南信州広域連合第3回広域連合会議 結果報告

日時：令和6年6月18日(火) 16:00～16:45

場所：県飯田合同庁舎301号会議室(講堂)

【出席者】13市町村長(阿南町長欠席)、副管理者

〔南信州地域振興局〕岩下局長

〔飯田建設事務所〕唐澤所長

〔飯田保健福祉事務所〕岩本所長

〔下伊那郡町村会事務局〕岡庭局長

〔飯田広域消防〕北澤消防長、新井消防次長兼総務課長、下平消防次長兼総務課専門幹

〔飯田環境センター〕松下事務長

〔事務局〕吉川事務局長、滝沢事務局次長兼総務課長兼地域医療福祉連携課長

壬生広域振興係長、伊藤庶務係長、宮崎庶務係主事

1 開会…16時00分

2 広域連合長あいさつ

令和6年6月1日(土)に行われた信州大学の水の研究に関するシンポジウムについて、大勢の方々に参加頂き、キックオフができた。これから信州大学の具体的な動きが出てくるが、広域連合としてもしっかりと支援していきたい。

令和6年6月28日(金)には、令和6年南信州広域連合議会第2回臨時会が開催されるが、旧地場産業振興センターの整備改修工事に関する契約、桐林クリーンセンター解体に関する契約及び高森消防署新築工事の予算関係についてそれぞれ上程され、どれも非常に大きな事業になる。新しい広域計画を作る作業にも入っているが、様々な課題がある中で力を合わせて進めていきたい。

3 協議・報告事項

(1) 稲葉クリーンセンターの運営状況について【松下事務長】～資料No. 1-1、1-2～

稲葉クリーンセンターごみ搬入量と売電相当収益の令和4年度と令和5年度の増減率等に関して資料を基に説明がなされた。

- ・令和5年度ごみ搬入量については、前年比95.95%(▲1,186.17t)
- ・令和5年度売電相当収益は、前年比97.41%(▲2,588,994円)
- ・ごみ搬入量は、委託収集量、直接搬入量共に計画値を上回っている状況で、ごみ搬入量の計画値は、施設の運転に係る効率的な数値を示したものであり、計画値との過剰な乖離は運転日数の増加及びメンテナンス工事費等の増加に影響を与える。ごみ減量化の啓発及び施設の効率的な運営・長寿命化に寄与する活動を継続する。

(主な意見等)

連合長：飯田市の占める割合が70%以上となっており、飯田市としてごみ減量に取り組まなければならない。今年度燃やすごみ削減キャンペーンを仕掛けて、結果を出したい。

(2) 文化芸術活動支援施設の整備について【吉川局長】～資料No. 2～

ア 旧地場産業振興センターの改修等に関する説明会報告

日 時：令和6年6月2日(日)

場 所：旧地場産業振興センター206, 207 会議室

参加者：飯田創造館利用 46 団体、約 70 名

内 容：建物の改修等に関する設計について
新施設の運営等に関する今後の進め方について
信州アーツカウンシルの助成事業について

イ 工事請負契約に係る入札について

日 時：令和6年6月12日(水)

落札業者：神稲建設株式会社が落札

工事請負費：233,200,000(税込み)

※仮契約を締結した後、令和6年南信州広域連合議会第2回臨時会で議案を提出し、議決された後に本契約とする。

→質疑等なし

(3) 第5次広域計画の策定について【吉川局長】～資料No. 3～

令和6年5月に第1回策定委員会及び検討会議を開催した。

- ・第2回検討会議 令和6年6月27日(木)開催予定。

関係する計画を再確認した上で、分野別に分かれて地域課題を抽出する。

- ・第3回検討会議 令和6年7月19日(金)開催予定

分野別の地域課題の内、特に広域的に進める項目を整理して方向性を見出していきたい。

- ・第2回策定委員会及び第4回検討会議を令和6年8月頃開催予定。

課題共有型の円卓会議を開催し、地域課題を自分事として共有できる会にしたい。

- ・9月、10月、11月にそれぞれ検討会議を開催し、広域計画のたたき台を示し、協議を頂いた後に、第3回策定委員会を開催する。

- ・令和7年南信州広域連合議会第1回定例会での議決を予定。

→質疑等なし

(4) 看護師等確保対策修学資金について【滝沢次長】

令和6年5月29日(水)に選考委員会を開催し、13人の応募があり、10人を選考した。今後、事務手続きを経て貸与する。なお、選考から漏れた3人へは、圏域内の医療機関で行っている奨学金制度の資料を送付する。

→質疑等なし

(5) (社福)ひだまりの郷あなん5年度事業報告について【吉川局長】～資料No. 4～

ア 職員状況

阿南学園 39名(相談支援事業1名)

サポートセンターひだまり 17名

イ 感染症の状況

令和6年2月に新型コロナウイルスのクラスターが発生した。利用者は隔離による窮屈な生活となり、職

員も多くが感染し、最小限の人数で業務にあたらなければならず苦慮した。多くの方が軽症であった。

ウ 施設入所

在籍数 (定員 60名)

男性 40名

女性 20名

エ 生活介護

施設入所者で日中他サービス事業の利用状況

阿南町就労支援センター 3名

なないろ 22名

ウ 短期入所

利用者数 (定員 2名)

男性 1名

女性 1名

→質疑等なし

(6) 飯田広域消防から【新井消防次長兼総務課長】～資料No. 5～

ア マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化に関する令和6年度実証事業の実施について

(7) 目的

従来救急現場で傷病者から口頭で聴取していた「傷病者の病歴、受診歴、服用している薬」等の情報を、救急隊がマイナンバーカードから取得し正確かつ早期に把握することで、傷病者や家族の負担軽減、情報の聴取時間短縮、傷病者に適応する搬送先医療機関の選定を可能とし、より迅速・円滑な救急活動の実施につなげられるかを検証する。

(イ) 実施主体機関

総務省消防庁

(ロ) 実施消防本部

飯田広域消防本部の救急隊 10 隊を含む全国 67 消防本部の救急隊 660 隊

(ハ) 実施期間

令和6年8月初旬から2か月間 (総務省消防庁から連絡を受けた後に開始)

(ニ) 実証事業の方法

- ・傷病者の同意を得る
- ・カードリーダーを使用し、マイナンバーカードから受診歴や服用薬の情報を得た後、病院に連絡する。
- ・傷病者の同意が得られない場合は、通常の救急活動(救急隊が傷病者から口頭で情報を得る)とする。

イ 緊急消防援助隊派遣に対する感謝状について

能登半島地震に対しての緊急消防援助隊派遣に関して、消防庁長官より感謝状を頂いた。

(7) いいむす 21 登録判定について【壬生広域振興係長】～資料 No. 6～
更新 3 件

【株式会社 NEXAS AS 工場 (87pt ★×9)】 更新

【稲葉クリーンセンター管理棟事務所 (97pt ★×10)】 更新

【木下建設株式会社 (南信州宣言)】 更新

→ 異議なし。承認となる。

(8) 後援依頼について【伊藤庶務係長】～資料 No. 7～

事業名：「おおしかアートスポット」山内孝一インスタレーション展

開催日時：令和 6 年 7 月 27 日から 8 月 19 日

趣 旨：地域文化の興隆に資するため、大鹿村及び長野県内を拠点として活躍するアーティストに呼びかけ、作品展示やワークショップを開催する。

主 催：大鹿村教育委員会

→ 異議なし。承認となる。

(9) その他

ア 信州木曾看護専門学校入試の広域連合推薦について～資料 No. 8～

(7) 概要

信州木曾看護専門学校が、木曾地域とその周辺地域に貢献する看護師を育成するために指定校推薦と合わせて設ける推薦入試枠で、南信州広域連合長が、区域内（飯田下伊那地域）から 1 名を推薦できる。推薦を受けた方の入学選考方法は、小論文・個人面接・書類選考となる。

この地域推薦を受けようとする場合は、南信州広域連合に申込み、被推薦者を決定するための選考を受ける必要があり、この選考は、書類審査と口述考査（面接）により行われる。

(4) 受付期間及び受付時間

受付期間：令和 6 年 8 月 1 日（木）～ 令和 6 年 8 月 31 日（土）

受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日を除く）

※ 郵便の場合は、令和 6 年 8 月 31 日までの消印に限り有効とする。

(7) 選考方法及び選考日時

選考方法：書類審査及び口述考査（面接）

面接の日時、会場

日時：令和 6 年 9 月 6 日（金） 午後 2 時 30 分から順次（1 人 15 分程度）

会場：南信州広域連合事務センター（飯田市上郷別府 3338-8）

(2) 推薦決定及び発表

書類審査及び口述考査の結果に基づいて被推薦者を決定し、令和 6 年 9 月 20 日（金）までに申込者に結果通知を郵送する。

推薦決定者には広域連合長からの推薦書を同封し、調査書は厳封の上、返送する。

高等学校在学中の方については、高等学校長に結果を通知する。

4 長野県から

南信州地域振興局【岩下局長】

ア みすずハイウェイバスについて

地域公共交通の運営には苦慮しており、先日県としても県の地域公共交通計画を決定し、地域公共交通へしっかり行政が関与して行く方針が記載された。昨年、様々な要因から路線の維持が難しくなり、県としても運行支援を行った。今年度路線は存続したが、ダイヤが一部減便となっている。

職員へバスの利用を推奨して頂き、出張等で積極的に利用して頂きたい。

イ 女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会

県内の若い女性が県外に流出している傾向にある。その一因として、固定的性別役割分担意識がまだ残っていることで、女性の職業生活の中での活躍を阻んでいると感じている。この課題を解消するために、各企業や法人、自治体のリーダーの行動変容に繋げて頂くために発足した。趣旨に賛同頂ければ、ぜひ参加して頂きたい。

(主な意見等)

連合長：リーダーの会について、登録要件はあるか。

岩下局長：各団体のリーダーであれば入会できる。ミーティング等へは、本人が出席頂く必要があり、行動宣言を作成していただく。

5 閉会・・・16時45分